低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名： 習志野（6）仮設建物設置工事
- 2 入札日： 令和6年10月23日
- 3 調査対象業者名： 株式会社システムハウスアールアンドシー（法人番号8010701011766）
- 4 調査概要：

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	<p>調査対象者は、以下①～⑥による現地施工における品質確保及び安全管理の実現に必要な経費を確保した上、製品の価格低減努力を図り、更には既設の知見を活かし、かつ下請業者は取引実績が豊富な協力業者を使う等、適正かつ効率よく現地施工を実施できることから良質な施工が可能と判断し、入札に臨んだものである。</p> <p>① 長年取引のある協力会社が多く、その見積を基に積算し、当該価格で適正な施工が可能であると判断したこと。</p> <p>② 工事内容には特殊な仕様や作業は含まれておらず、会社・配置技術者ともに過去に官公庁発注の工事を受注した実績が複数あり、安全かつ法規に則った適切な施工を行うノウハウがあること。</p> <p>③ 共通費については、防衛省一般建築工事の経費率にて算出した後、共通仮設費・現場管理費・一般管理費を詳細に検討し、会社運営に必要な経緯を削ることなく利益分を見直したこと。</p> <p>④ 施工については、協力会社の協力を得て、使用機械及び労務者については、機械・人員は適正な数を確保できる見通しがついており、また、天候など状況により対応することが可能で、工期の短縮及び経費等の削減にもつながること。</p> <p>⑤ 弊社ヤードから契約対象工事箇所への地理的条件も32km（約60分）で、適宜現場の状況を確認することもできること。</p> <p>⑥ 関係法令を遵守し、労働安全衛生にも配慮しながら、契約通りに適正に施工を行うことができること。</p>
入札価格の適切性	入札価格は、予定価格の約87.8%であったが、調査対象者の入札価格の内訳書には、積算項目及び数量は適正に計上されていた。
手持ち業務の状況と技術者の適正配置	当局発注の「入間（6）仮設建物設置工事」等の同種工事を受注している。当該業務の技術者の配置は適正であり、契約どおりに業務が進められている。
過去に実施した公共業務の状況	当局、陸上自衛隊、宮内庁、警視庁が発注した業務の実績があり、いずれも適正に実施している。
経営状況及び信用状況	特に問題点はない。

- 5 当該業務についての適正履行の有無 有
- 6 落札の決定 令和6年11月29日 株式会社システムハウスアールアンドシー